

小 論 文

【問題】

次の文を読んで「自分の学習における AI の活用」についてのあなたの意見を 600 字以内で述べなさい。

生成 AI は、高度な文章や画像、音声を容易に生成できるため、偽情報や誤った情報の作成・拡散が始まっている。特定の主義や思想に誘導するプロパガンダが氾濫し、社会的混乱を引き起こす可能性がある。

例えば、ディープフェイク技術を用いて、有名人や政治家の偽の映像や音声を作成し、それをソーシャルメディアで拡散することが可能である。これにより、虚偽の発言や行動が事実であるかのように広まり、社会の信頼基盤が揺らぐ危険性がある。

さらに、偽のニュース記事やデータを生成し、それをマスメディアやオンラインプラットフォームで拡散することで、特定の企業や個人の評判を損なうことも可能である。このような偽情報の拡散は、社会的不安を増大させ、民主主義の根幹を脅かすリスクがある。

同時に、生成 AI が提供する便利なサービスに過度に依存することで、人間が「考えること」を放棄してしまう懸念がある。例えば、文章生成 AI を使ってレポートや記事を自動生成することが可能となり、自らの思考や表現力を磨く機会が減少する。また、AI による推薦システムに頼りすぎることで、情報の受け取り方が偏り、多様な視点を持つことが難しくなる可能性もある。

特に教育現場では、生徒・学生が AI を利用して課題を解決する際、自らの考えを深める機会が減少する恐れがある。AI が提示する答えをそのまま受け入れ、自らの批判的思考や創造性を発揮しないまま学習が進む可能性がある。これにより、生徒・学生の思考力や問題解決能力の低下が懸念される。

また、AI が人間の判断を超えて、偏見や差別を助長する可能性もある。例えば、過去のデータに基づいて学習した AI が、人種や性別による偏見を含んだ判断を行うケースが報告されている。これにより、社会的な不公平や分断が深まるリスクがある。

社会全体としても、AI システムへの過剰な依存はリスクを伴う。AI が誤った判断を下した場合、それに気づかずに重大な結果を招く可能性がある。例えば、医療診断において AI が誤った予測を行い、生死に関わる問題を引き起こすことも考えられる。

…後略

(美馬のゆり (2025). AI の社会的影響と教育の転換, 名古屋高等教育研究, 第 25 号, p 13. より抜粋)